

2016年3月28日

横浜ゴム、コーポレートWEBサイトの多言語対応を開始

横浜ゴム（株）は3月28日、東京本社の管理するコーポレートWEBサイトにおいて、企業情報の多言語対応を開始した。これまでの日本語と英語に加え、ラテンスペイン語、フランス語、簡体字中国語、アラビア語、タイ語、韓国語、ロシア語、インドネシア語、ドイツ語の全11言語に対応した。グローバルサイトトップ (<http://www.y-yokohama.com/global/>) の言語セレクターによって各言語で企業情報を表示していく。

横浜ゴムは海外拠点の設立を推進しており、昨年もメキシコの自動車用ホースアッセンブリー工場やアメリカ・ミシシッピ州のタイヤ工場などが稼働した。現在は世界12の国とエリアに工場を持ち、世界各国で事業活動を行っている。さらに昨年7月に始まったパークレイズ・プレミアリーグ「チェルシーFC」とのパートナーシップ契約に伴い、横浜ゴムのコーポレートWEBサイトには世界中からアクセスが増加している。こうした状況を踏まえ、各国の横浜ゴム系列会社が発信する情報に加えて、本社からも積極的に多言語で情報発信することにより、横浜ゴムへの理解と信頼を高めグローバルでの販売拡大を図る。



タイ語で記載された企業情報ページ

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：坂本
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570